

# ジャーニーヌ・ヤンセン

## ～ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ:イタマール・ゴラン

オランダの美しき才媛、  
待望の名古屋初リサイタルー。

2016 **2/18** 10/13 [水]  
10時発売 [木]

PM7:00開演 (PM6:30開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

全指定席 **¥7,500** 学生 **¥4,000**

※学生券は電気文化会館チケットセンターのみ取扱い

### Program

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.100  
Brahms : Violin Sonata No. 2 in A-Dur, op. 100

バルトーク：ヴァイオリン・ソナタ 第2番  
Bartok : Violin Sonata No. 2, BB.85 / Sz.76

バルトーク：ルーマニア民族舞曲  
Bartok : Romanian Folk Dances, BB.68 / Sz.56

クライスラー：ウィーン小行進曲  
Kreisler : Marche miniature viennoise

クライスラー：愛の悲しみ  
Kreisler : Liebesleid

クライスラー：シンコペーション  
Kreisler : Syncopation

ファリャ／クライスラー編：歌劇「はかなき人生」より スペイン舞曲第1番  
Falla, Kreisler(arr.) : La vida breve, Act II: Danse Espagnole No. 1 (for violin and piano)

ファリャ：7つのスペイン民謡より  
Falla : 7 Canciones Populares Espanolas

◆使用楽器・・・1727年製ストラディヴァリウス「Barrere(バレール)」【エリーゼ・マティルド基金より貸与】

【主催】電気文化会館

Sony Music Foundation (公益財団法人ソニー音楽財団)

【協賛】ミキモトグループ (株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社)

【後援】  日本赤十字社

コンサートの収益金は、日本赤十字社へ寄付され、血液運搬車の購入・整備資金に充てられます。

Janine Jansen, Violin &  
Itamar Golan, Piano



© Dan Carabz

【お問合せ】電気文化会館 (052) 204-1133

チケット  
お取扱い

■電気文化会館チケットセンター (052) 204-1133 <http://www.chudenfudosan.co.jp>  
■チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999 [Pコード: 274-103]  
■芸文PG (052) 972-0430 ■ヤマハPG (052) 201-5152

ザ・コンサートホール・メイツ  
会員募集中!!

主催公演の優先予約&チケット2割引  
入会金無料 年会費1,200円

## ジャーニーヌ・ヤンセン (ヴァイオリン)

Janine Jansen (Violin)

オランダのユトレヒト州スト (Soest) 生まれ。6歳からヴァイオリンをはじめ、ユトレヒト音楽院に学ぶ。ヴァイオリンをコーシェ・ウィーゼンビーク、フィリップ・ヒルシュホーン、ボリス・ベルキンに師事。14歳でオランダ放送交響楽団と共演してデビュー。2003年にはデッカと専属録音契約を結ぶ。ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団、パリ管弦楽団等世界の主要オーケストラと共演を重ねている。

2000年4月にヴァレリー・ゲルギエフ指揮ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団の日本ツアーにソリストとして参加し初来日。以後、ミッコ・フランク指揮ベルギー国立管弦楽団 (2004年7月)、ロジャー・ノリントン指揮シュトゥットガルト放送交響楽団 (2008年1-2月)、パヴロ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメン (2010年11月)、シャルル・デュトワ指揮ボストン交響楽団 (2014年5月) の各日本公演に帯同している。日本のオーケストラではNHK交響楽団と2005年1月 (ウラディーミル・アシュケナーズ指揮)、2009年4月 (エド・デ・ワールト指揮)、2012年11月 (エド・デ・ワールト指揮) に共演している。2012年11月には日本での初めてのリサイタル。

ソロ活動のほかに室内楽にも積極的に取り組んでおり、2003年ユトレヒトに国際室内楽フェスティバルを創設し、音楽監督を務めている。また1998年からスペクトラム・コンサーツ・ベルリンのメンバーとしても活躍している。

録音は、『ツィガース〜ジャーニーヌ・ヤンセン デビュー!』(2004年6月Decca) 以降、ヴィヴァルディ: ヴァイオリン協奏曲集「四季」(2005年1月Decca)、『美しい夕暮れ』〜フランス・ヴァイオリン作品集 (2010年10月Decca) バッハ: ヴァイオリン協奏曲集 (2014年1月Decca) 他多数。

2003年にオランダ音楽賞を受賞したほか、これまでにエディソン・クラシック聴衆賞、エコー賞、ドイツ・レコード批評家賞、NDR音楽賞等、多くの賞を受賞している。

使用楽器は、エリーゼ・マティルデド基金から貸与の1727年製ストラディヴァリウス「Barrere (バレール)」。

## イタマール・ゴラン (ピアノ)

Itamar Golan (Piano)

リトアニアの首都ヴィリニユス生まれ。1歳の時に移住したイスラエルでラーラ・ヴァドヴォーズとエマヌエル・クラソフスキーに師事し、7歳の時には初めてリサイタルを行った。1985年から89年までボストンのニューイングランド音楽院でレナード・シュア、パトリシア・ザンダーに師事した。

これまで、バーバラ・ヘンドリックス、マキシム・ヴェンゲーロフ、タベア・ツインマーマン、イダ・ヘンデル、シュロモ・ミンツ、チョン・キョンファ、ジュリアン・ラクリン、ミッシェル・マイスキー、ワディム・レービン、など世界的なソリストと共演しており、また、ラヴィニア、シカゴ、タングルウッド、ザルツブルグ、エジンバラ、ブザンソン、ヴェルビエ、ルツェルンなどといった著名な国際音楽祭にも頻繁に出演している。

これまでにソリストとしてイスラエル・フィル、メータ指揮ベルリン・フィル、ムーティ指揮ミラノ・スカラ座管弦楽団と共演。現在はパリ音楽院で教える傍ら室内楽、演奏旅行、そして 詩作などの芸術活動を行っている。



MIKIMOTO